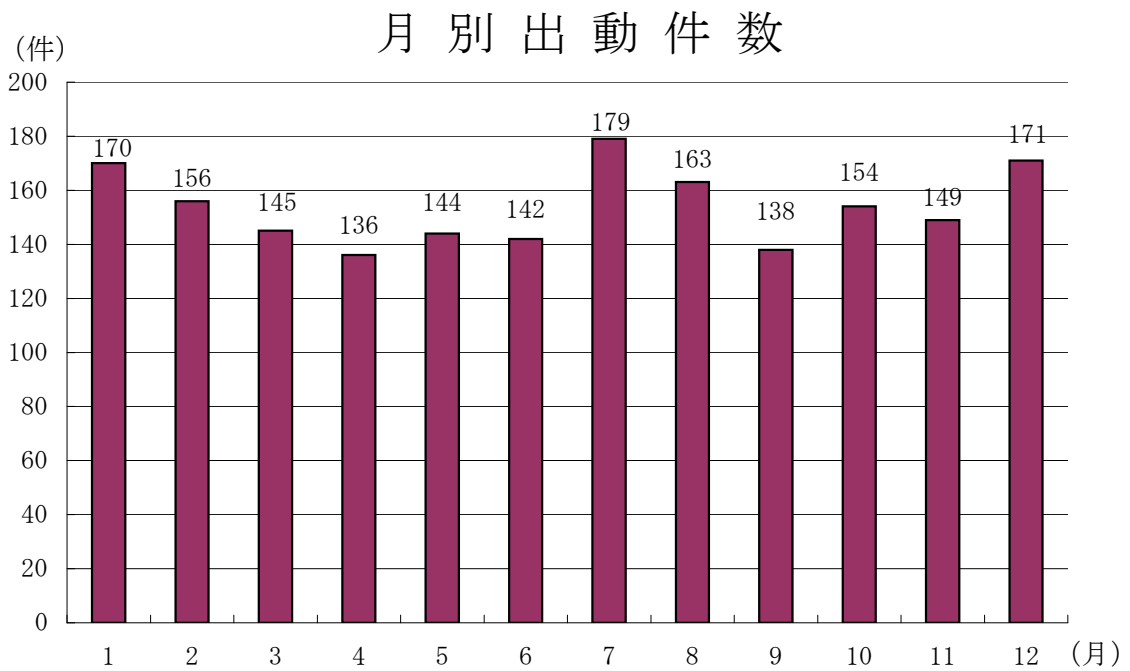
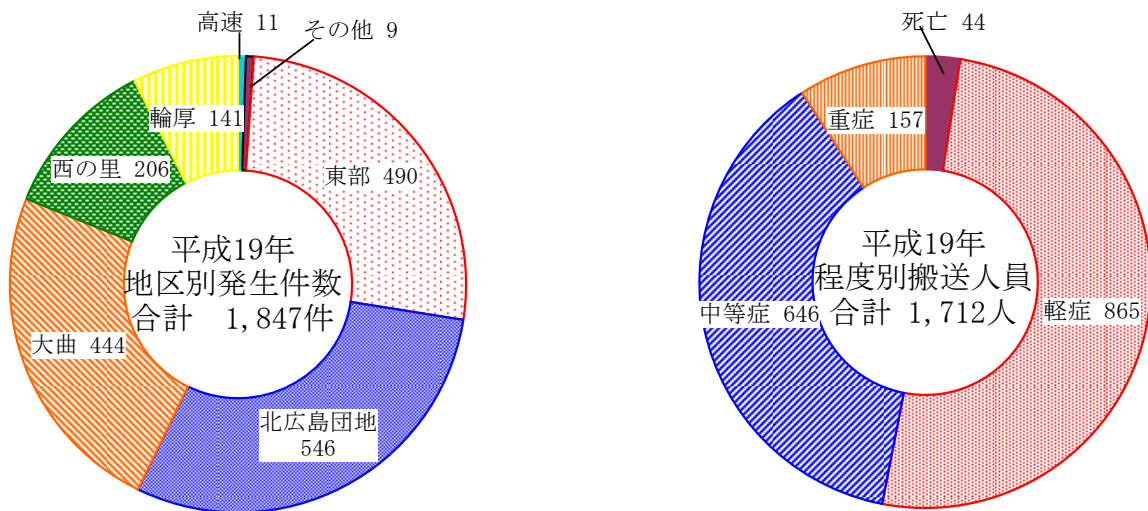


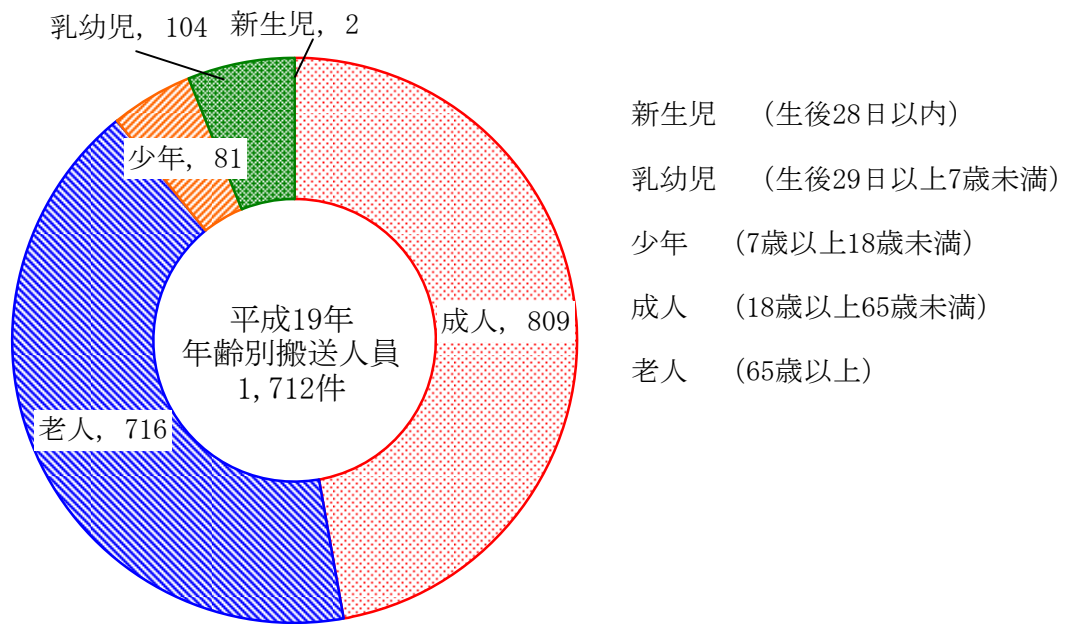
救急出動状況



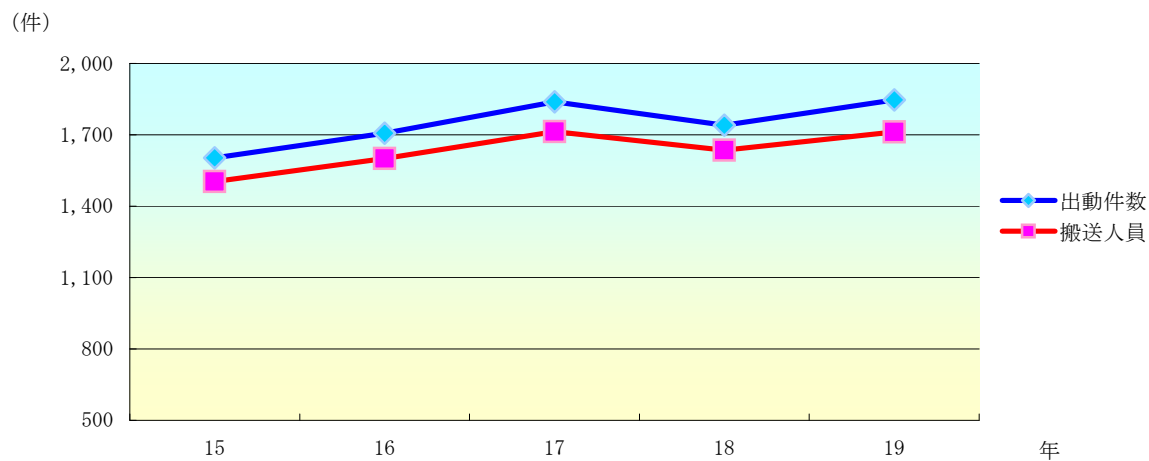
- 平成19年中は1847件の出動があり、1712人を搬送しました。前年と比較すると出動件数が106件、搬送人員は77人増加しました。

搬送人員の程度別では、軽症が最も多く全体の50%を占めており昨年と同じ傾向が見られます。

年 齡 別 救 急 搬 送 人 員 状 況

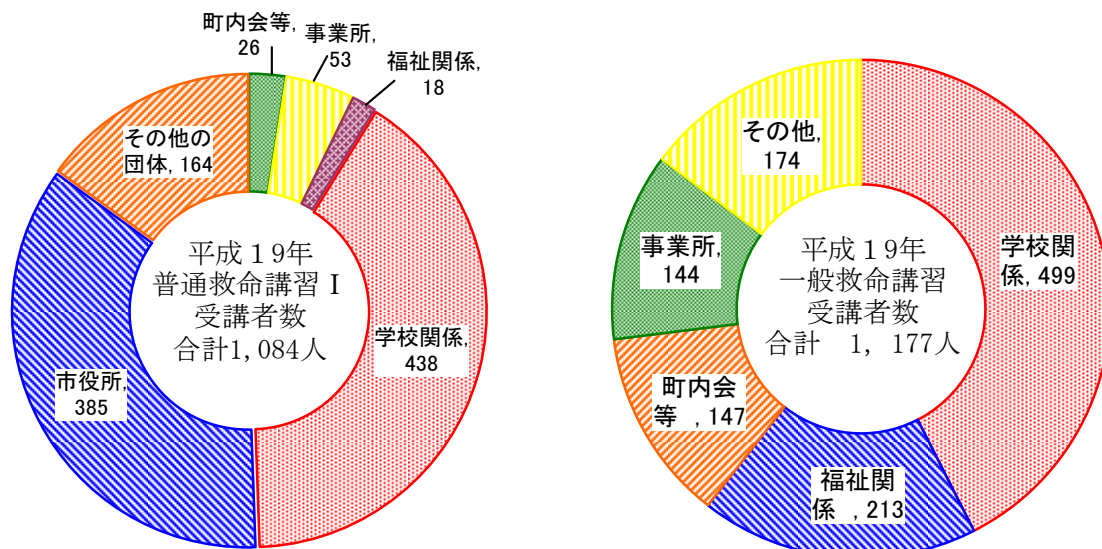


過去5年の出動状況



年別 区分	15	16	17	18	19	増減
出動件数	1,603	1,707	1,838	1,741	1,847	106
搬送人員	1,504	1,600	1,713	1,635	1,712	77

応急手当講習会実施状況



区分		年別	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	増減
普通救命講習	回数		35	40	18	0	0	0
	受講者		852	1052	367	0	0	0
一般救命講習	回数		20	19	28	29	37	8
	受講者		450	509	810	738	1177	439
普通救命講習 I	回数				8	33	65	32
	受講者				123	401	1084	683

●平成8年から実施している応急手当普及啓発事業は11年が経過し普通救命講習修了者はAEDを用いた普通救命講習 I を含めると約7200人となりました。これは総人口に対し約12%の普及率にあたります。

昨年と比較すると回数・受講者ともに増加し、一般市民によるAEDへの関心が高まったこと、また学校や公共施設等へのAED設置により講習会受講者が増加したことが要因と考えられます。今後更なる講習会実施により救命率の向上が期待されます。